

【協議事項】

1 福岡県警察職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正（案）について

（警務部）

警察本部から「救難救助作業に従事した職員に対する国の措置に鑑み、本県警察職員の特殊勤務手当の限度額を改定するほか、所要の規定の整備を行うものである。本件改正案について、御審議をお願いする。」旨の説明があった。

公安委員から「引上げ額は、民間等と比較して相当な額なのか。」旨の発言があり、警察本部から「救難救助作業とは災害発生直後の劣悪な環境下での活動などであり、民間等ではこのような事態下での活動を想定していないことから、人事院が定めた手当額に基づき改定することとしている。」旨の説明があった。

公安委員から「災害派遣は、下命によるものか、希望によるものか。」旨の発言があり、警察本部から「災害発生時には、日頃からしっかりと訓練している部隊に下命して派遣している。」旨の説明後、本件は了承された。

【報告事項】

1 令和5年度下半期における留置施設に対する実地監査結果等について

（総務部）

警察本部から「令和5年度下半期において、警察本部、春日分室、中央警察署等合計20の留置施設に対して実地監査を実施した。特に良好な事項として、留置業務管理者等による留置事故防止への具体的な措置等があり、指導事項として、常備薬の不適切な管理等があった。」旨の報告があった。

公安委員から「指摘事項と指導事項の違いは何か。」旨の発言があり、警察本部から「指摘事項は是正措置が必要なものであり、指導事項は指摘事項よりも軽い程度のものである。」旨の説明があった。

公安委員から「留置場内は、モニターで安全管理を行っているのか。」旨の発言があり、警察本部から「全てではないが、必要に応じてモニターによる安全管理を行っている。」旨の説明があった。

公安委員から「監査項目は毎年変更し、監査結果については情報が共有されているのか。また、指摘事項があった場合は、是正結果について報告を受けているのか。」旨の発言があり、警察本部から「監査項目は警察庁の指導項目に沿って変更し、監査結果については執務資料を発出するなどして共有を図っている。」旨の説明があ

った。

2 令和5年度第4四半期における監察実施結果について

(警務部)

警察本部から「令和5年度第4四半期において、警察本部所属8所属に対して総合監察を実施するとともに、警察署、交番等に対して延べ104回の随時監察を実施した。総合監察の良好事項として公用車事故防止対策の取組、指導事項として非違事案防止に向けた教養があり、随時監察の指摘事項として交番施設の管理があった。」旨の報告があった。

公安委員から「監察の対象となる業務についてはマニュアル等が存在すると思うが、地域の特性等により、警察署ごとに違いがあるのか。」旨の発言があり、警察本部から「地域の情勢に応じた対策は違いがあるが、業務については斉一的に取り組まなければならないことから、警察本部業務主管課が定めたマニュアル等に基づき行われているかを監察している。」旨の説明があった。

公安委員から「総合監察だけでなく、日頃からの業務チェックは行われているのか。」旨の発言があり、警察本部から「業務ごとに定期的なチェックが求められており、日頃からのチェックが適正になされているかを総合監察で確認し是正するなどして、適正な業務の推進に努めている。」旨の説明があった。

公安委員から「交番の鍵の掛け忘れについては、何らかの申告を受けて発覚したのか。」旨の発言があり、警察本部から「監察官室員が交番に赴き、鍵の掛け忘れを発見した。」旨の説明があった。

公安委員から「交番の管理に関するマニュアルもあるのか。」旨の発言があり、警察本部から「巡回指導を行う際には、チェック表に基づき、個人情報等の管理状況等について確認することとなっている。」旨の説明があった。

公安委員から「交番は不在となることも多いため、日頃からしっかりと管理を行ってほしい。」旨の発言があった。

3 令和6年春の勲章伝達式の実施について

(警務部)

警察本部から「令和6年春の勲章伝達式は、5月8日、博多サンヒルズホテルにおいて実施する。72名が受章予定であり、式では、勲記・勲章の伝達等を予定

している。」旨の報告があった。

4 自転車の安全利用促進強化月間における警察活動の強化について

(交通部)

警察本部から「5月1日から同月31日までの間、自転車活用推進法に基づき、自転車の交通ルールの周知とヘルメットの着用促進を図るため警察活動を強化する。重点推進事項は、全ての年齢層に対するヘルメット着用の促進、基本的な交通ルールの周知と遵守の徹底を図る交通安全教育・広報啓発の推進及び自転車運転者による交通違反に対する指導取締りの強化であり、期間中には県下一斉取締り等を実施する。」旨の報告があった。

公安委員から「自転車販売店への広報啓発とはどのようなものか。」旨の発言があり、警察本部から「自転車販売店の責任者等に対する情報提供や、自転車販売店への個別指導などである。」旨の説明があった。

公安委員から「自転車を販売する際に交通ルールに関する冊子等を配布してもらってはどうか。」旨の発言があり、警察本部から「自転車の交通ルールに関するチラシ等を作成し、自転車販売店で掲示・配布するなどの取組を行っている。」旨の説明があった。

公安委員から「自転車の飲酒運転もあると思うが、月間中に夜間取締りを行う予定はあるのか。」旨の発言があり、警察本部から「本月間中の取組として自転車の飲酒運転に対する夜間取締りは予定していないが、パトロール等を通じた取締りを推進することとしている。」旨の説明があった。

公安委員から「QRコードを活用した情報発信など、若い世代に向けた取組の推進も願います。」旨の発言があり、警察本部から「若い世代に向けた情報発信についても、今後の課題として取り組んでいきたい。」旨の説明があった。

公安委員から「交通マナーの改善に向けて、集中取締り等の各種取組を推進してもらいたい。」旨の発言があった。

5 ゴールデンウィーク期間中における警備事象等と警察措置について

(警備部)

警察本部から「ゴールデンウィーク期間中の警備事象等に対応するため、集会所・デモコースや各種イベント会場等を管轄する警察署に警備本部を設置するなど

して指揮体制を確立し、機動隊を含む所要の警察官を動員して警戒警備や雑踏警備に当たる。」旨の報告があった。

公安委員から「今年の博多どんたく港まつりには、多くの人出が予想されることから、雑踏警備に万全を期してもらいたい。」旨の発言があった。

公安委員から「現地の警備本部はどこに設置されるのか。」旨の発言があり、警察本部から「会場の付近に簡易的な警備本部を設置し、主催者と連携して対応することとしている。」旨の説明があった。

公安委員から「県民の立場からすれば、警備本部が近くに設置されていると安心すると思うので、しっかり対応してもらいたい。」旨の発言があった。

公安委員から「今年のゴールデンウィークは天候にも恵まれ、昨年よりも多くの人出があると思うが、適切な対応をお願いします。」旨の発言があった。